

# 5・3 憲法集会 / 6万人超の参加で成功 東京・有明防災公園



5月3日、有明防災公園で「9条NO! 平和といのちと人権を! 5.3 憲法集会」(6万人、越谷から100人)を超える人が参加しました。

集会は、「安倍内閣は超右翼の日本会議などに支えられた最悪最低の戦争を目指す内閣で、アベ改憲反対は58%、賛成は30%です。韓国のキャンドル革命に学びましょう。今日を立憲野党と私たち市民の共闘で安倍政権を倒す戦いの出発点にしましょう。」との集会実行委員長高田健さんの呼びかけで始まりました。

トークタイムでは、和光大学教授の竹信三恵子氏は「日清戦争以降ほぼ10年ごとに戦争し、軍事費として毎年財政の70~80%使ってきた。その反省もあって、憲法で軍隊を持たないことを決めた。教育や福祉向上のためにこそ憲法9条を守ることが大切だ」と。一橋大学名誉教授の山口敏弘氏は「憲法に自衛隊が明記されると、軍事化は進み、シビリアンコントロールも危うく、情報隠しも進む。朝鮮での対話の動き支持したい。アメリカの核の傘から抜け出し、核兵器禁止条約に日本も加盟しよう」と訴えられました。この他、作家の落合恵子氏、室蘭工業大学准教授の清末愛沙氏からもスピーチがありました。

この後、枝野幸男氏・大塚耕平氏・志位和夫氏・又一征治氏ら各野党代表ら「立憲野党と市民の協力で戦いたい」と挨拶、参加者と一緒に「安倍政権は今すぐ退陣」「憲法9条改悪反対」「立憲野党と市民は共闘」などのアピールプラカードを高く掲げ、シュプレヒコールを繰り返しました。またトークショーでは、七夕の短冊には「もり・かけに天罰が下るように」と書くというジャーナリストのおしどりマコ、沖縄県民会議の山城博治、福島原発告訴団長の武藤類子さんや高校生平和大使ら8人のスピーチもありました。★(飛山幸夫)

● 6・3 オール埼玉総行動

北浦和公園で「オール埼玉総行動」が、強い日差しの下で1万3500人の参加者のパワーをもらいながら行われました。ゲストスピーカーは、お馴染みの孫崎享さんで「アベ政権による日本の劣化・三権分立の崩壊・日米地位協定では米軍に駐留経費を支払う義務はないのに、多額の支援をしている。そのお金で大学は無償化できる。他国から日本を守るのに武力では守れない時代になった、外交しかない」など力強くお話しくださいました。

各党(菅さん、田村さん、又市さん、小宮山さん、松崎さん)のスピーチがあり、閉会后2コースに分かれてデモをしました。沿道から手を振ってくれる人に素早く駆け寄り署名を貰ってくるパワフルな女性に恐れをなしたのか、右翼の街宣車は現れず、解散地点近くで二人の右翼が叫んでいただけでした。一日も早くアベ政権を倒さねばとの思いを強くした集会でした。★(加藤喜美子)



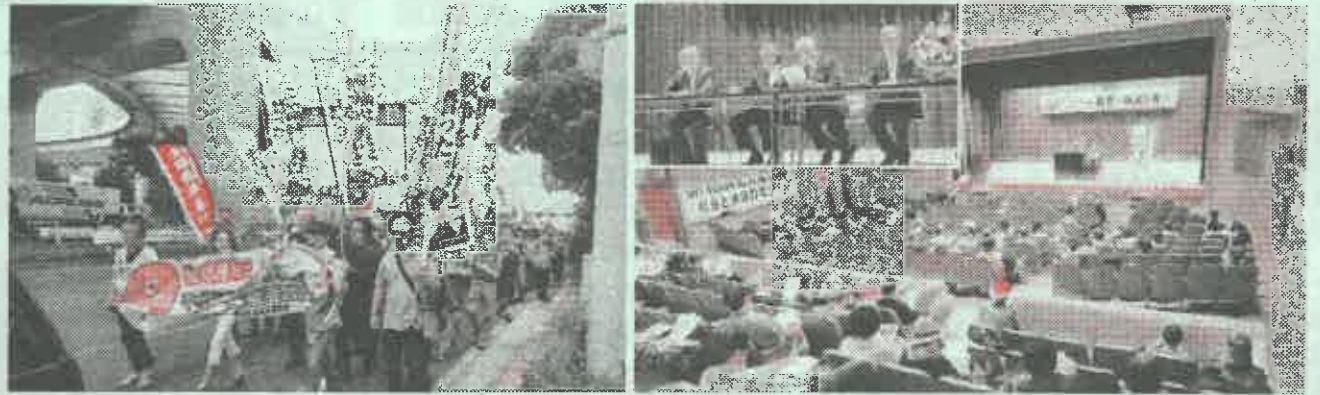
**10月13日(土) | 13:30 開会予定**

## 沖縄知事選支援 連帯集会

● 越谷北部市民会館 (大袋駅西口/越谷市恩間181番地1)

# 越谷九条の会ニュース

事務所 〒343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷1-11-35 吾山ビルII 3F 石河綜合法律事務所内  
Tel. 048-964-7511 FAX. 048-964-5280 郵便振替 00140-3-426889 越谷九条の会  
URL <http://www.geocities.jp/koshigaya9jyo/> E-mail [koshigaya9jyo@hotmail.co.jp](mailto:koshigaya9jyo@hotmail.co.jp)



5.3 憲法集会後、お台場方面へのデモ (4面)

越谷九条の会 総会と講演会 (2面)

## 何かがおかしいぞ

石河秀夫

安倍政権の支持率が下がりにません。下がらないどころか逆に上昇しています。森友・加計問題の対応について国民の7割前後が納得できないと感じているのに。出鱈目なデータを基にした法案であることがバレた働き方改革法がなんのお咎めもなく成立したことに多くの国民が疑問に思っているのに。国民の勤労精神を蝕むカジノ法が、ろくな手当もせず成立したことに多くの国民が戸惑っているのに。世論を二分し多くの問題点を抱える TPP 法案が、ほとんど議論らしき議論もされずに成立してしまったのに。どれをとっても安倍内閣の支持率が上がる要素にはならない、と思われるのですが、なぜか上昇しています。

極め付けは、南北・米朝首脳会談です。これまで対話路線を拒絶し対米追従・制裁一辺倒だった安倍首相は、完全に蚊帳の外に置かれてしまいました。慌てた安倍首相は、トランプに拉致問題を取り上げてもらうことに何とか成功しました。このことをマスコミが大きく取り上げることによって、完璧に論点のすり替えに成功しました。これはこれで見事としか言いようがありません。完全に蚊帳の外になった外交姿勢の失策を、「安倍さんだからできた」感にすり替えたのですから。

国民の多くは安倍政権に疑問を抱きながらも、この「安倍さんだからできた」感のお蔭で何となく支持を表しているのかも知れません。このまま高支持率が続けば、安倍首相念願の憲法改正手続きがどんどん進んでしまいかねません。しかも、改憲案は、国民の抵抗感が比較的小さい自衛隊の明記から入ろうとしているので、なおさら要注意です。

一旦改憲案が俎上に上がったなら最後、対等な議論など望めません。今でさえ九の字Tシャツを着ただけで入場を制限され、地方自治体や教育委員会が平和護憲活動の後援を断る事態が、次々と報告されています。改憲案が俎上に上がれば、市民が行う護憲活動は一切報道されなくなる恐れがあります。護憲を謳う市民活動はことごとく公共施設から追い出され、護憲の企画ポスターも、その貼る場所が極端に制限されかねません。そして「反日」のレッテルが氾濫するでしょう。その一方で、政府の発するニュー

1350万筆達成。今後も目標達成をめざして継続を

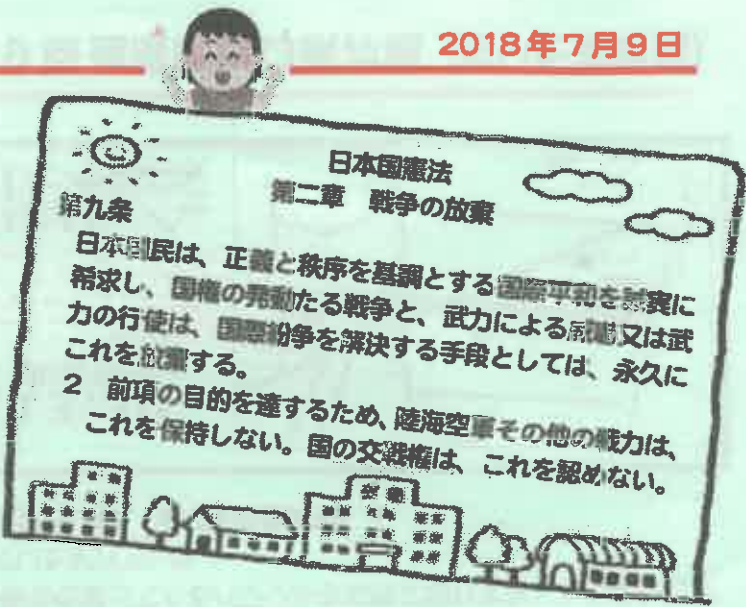
3000万署名!! 安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名 請願事項: ①憲法9条を改悪しない

● 日にち: 10月30日(土) 11月1日(日)の予定 ● 申し込み締め切り: 8月末日 (氏名・連絡先を明記の上、FAXで連絡先まで) ● 詳細は申し込みのあった人に ● 連絡先: FAX 048-989-1320 (山田)



スは、それが改憲議論であっても垂れ流しされるでしょう。そのうえ広告は無制限ときています。安倍内閣の高支持率は、日本にとって、極東アジアにとって、世界にとって極めて危険な兆候と言わねばなりません。南北対話路線が復活した今こそ、日本国憲法の出番のはずです。「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持」する具体的な出番です。制裁と対決だけでは猜疑心と恐怖心しか生まれませんからです。

私たちは、絶対に改憲の流れを止めなければなりません。これまで以上に安倍内閣がいかに反憲法的で国民の人権を抑制する内閣であるか、声をあげて行動しましょう。それには3000万人署名を突き付け、九条の会の輪を広げていくことが大切だと、今さらながら確信します。



第14回 越谷九条の会総会・講演会開催

●「九条改憲案のどこが問題か」自衛隊が憲法に明記されたら……



5月5日に中央市民会館の劇場で講演と越谷九条の会総会が開催されました。講演に先立ち石河代表が講師紹介を兼ねて挨拶「9条を変えることは戦争ができる国になること、そうなった時には戦争しない国に戻ることは困難」と。講師は日本体育大学の憲法学教授、清水雅彦さん、「九条改憲案について」解り易く、時にユーモアを交えてのお話がありました。

「憲法9条があることで専守防衛、集団的自衛権行使否認、海外派兵の禁止など歯止めをかけてきた。自衛隊が明記されたらそれがなくなるだけでなく、自衛隊機の夜間飛行、土地収用、有事の際の民間人徴用などの歯止めもなくなる」最後に「集会に参加している皆さん、もっと多くの若者に呼びかけよう」「若者に話しかけるときは長い説明はしない。質問されたら答える程度に」との訴えもありました。その後、越谷九条の会総会が開催され、昨年の総会以降、一年間の活動報告がありました。定例の事務局会議、ニュース発行、駅頭での定例街頭宣伝、講演会や映画上映会(複数回)、違憲訴訟口頭弁論傍聴、オール越谷総行動(駅前集会)、平和を願う音楽と灯ろう流しの夕べ、9条守ろう平和ウォーキング、沖縄連帯ツアー、協働フェスタなど。引き続き会計報告、2018年度の活動方針と運営委員(案)の提案がされたあと報告・提案を一括して質疑応答があり、最後に参加者の承認を得ました。★(樋口昭男)

活動報告 2018年1月～9月	
4・7	9条の会 3000万署名集会(北とびあ) 1000人
4・9	会報57号発行 第164回運営委員会(石河綜合法律事務所) 9人
4・24	越谷駅前定例情宣 3人
5・3	5・3憲法集会(有明防災公園) 6万人
5・5	第14回越谷9条の会総会・講演会(中央市民劇場) 100人
5・9	第165回運営委員会(石河綜合法律事務所) 9人
5・18	9条俳句高裁勝利判決
5・19	オール越谷市民集会(越谷駅前) 180人
5・21-23	第4回9条の会沖縄ツアー 11人
5・26	国会前包囲集会 1万人
5・29	越谷駅前定例情宣 2人
6・3	オール埼玉集会(北浦和公園) 1万3500人
6・8	第166回運営委員会(支援センター) 8人
6・10	国会前包囲集会 2万7000人
6・25	越谷駅前定例情宣 4人

活動予定 2018年7月～9月	
7・9	会報58号発行 第167回運営委員会(石河綜合法律事務所) 18:30
7・11	第9回違憲訴訟口頭弁論(さいたま地裁) 15:00
7・24	越谷駅前定例情宣 12:00
8・9	第168回運営委員会(石河綜合法律事務所) 18:30
8・18	第13回音楽と灯ろう流しの夕べ(葛西用水・芝生) 16:00
8・28	越谷駅前定例情宣 12:00
9・9	第169回運営委員会(石河綜合法律事務所) 18:30
9・25	越谷駅前定例情宣 12:00



報告 第4回沖縄支援ツアー

5月、9条の会の沖縄支援に、昨年に続いて参加しました。辺野古では昨年に続き抗議船に乗せてもらえました。岸で土砂とかコンクリートとか岩石が次から次に落とされる様子が見えました。遠目でも新基地のための工事は進んでいることがわかりました。沖の様子も変わっていました。「海を汚さないためのオイルフェンス」が張り巡らされています。本当の理由は、抗議行動を阻害するための鉄条網のようなものです。去年はこんなにやくぐらいの厚さのフェンスだったのですが、それが電柱ぐらい太さに変貌していました。私達は、岸に向かって、また、私達を阻止する海保に向かって「海を汚すな」「コンクリート流すな」「戦争のための基地はいらない」と叫び続けました。私も大声で叫びましたが、工事が進んでいる様子を目の当たりにしてあきらめに似た、がっかりしていた気持ちもあったと思います。

その気持ちをきれいに消し去れたのは、抗議船を降りた後です。下船後は、辺野古ゲート前の抗議行動に参加しました。前向きなメッセージを聞いたり、歌を歌ったりする中で、私の元氣も回復していきました。心に響く言葉が貼られていました。「土地に杭は打たれても心に杭は打たれない」。

動きが荒ただしくなりました。海に投げ込む土砂等を積んだトラックがゲートから基地に入る、それを阻止するための座り込みをするのです。私が排除される順番になりました。機動隊員が言葉は穏やかに「危険ですから移動してください」と呼びかけます。拒むと力づくで移動させられるのです。私は、屈強な男3人がかりで運ばれました。その際、左腕を思い切りねじられ、「痛い痛い」と叫ぶとさらにねじられ、見事なあざが数か所できました。座り込みの人々を排除した後、100台以上のトラックがゲートの中に入っていくのを見て、許せない悔しいという気持ちがむくむく大きくなっていきました。

次の日訪れた『不屈館』で、私の思いをぴったり表す瀬長亀次郎さんの言葉を見つけました。「弾圧は抵抗を呼ぶ 抵抗は友を呼ぶ」……政府は力と金で沖縄に圧力をかけ、沖縄の人々にあきらめの気持ちを持たせようとしています。辺野古の海を見て私も一瞬あきらめの気持ちを持ってしまいました。思うつぼにはまりかけたということです。あきらめず負けずに、沖縄支援をしていこうと決意して埼玉に帰ってきました。★(黒谷洋子)



開会をつげるドラム演奏

●5.19 オール越谷市民集会

好天に恵まれ、午後1時から3時まで、越谷駅東口一帯で、集会和宣伝活動をおこないました。

呼びかけ人のスピーチ、開会のドラム演奏、腹話術、沖縄の歌や踊り、島々グループのパフォーマンス、アベ・トランプ会談、「げんこつ」の青年たちのコマまわし、木村さんの歌など、多彩な催しの中で、安倍9条改憲NO!を訴えました。

100数人が参加し、60筆の署名が集まりました。★(山田智之)



「STOP illegal work」不法な作業を中止せよ!

写真:吉田道男

「越谷九条の会」趣意

- ①政党・宗教を持ち込まない
- ②個人で参加する
- ③誰でも参加できる(住所不問)
- ④決定は極力全員一致
- ⑤個人情報以外の目的に使わない
- ⑥会費なし、カンパで運営

賛同者 919人 (2018.7現在)

会計報告 (2018.1～6.30)

●収入の部  
繰越金 325,390  
総会・講演会の会場カンパ 45,841  
雑費 2,200  
合計 373,431

●支出の部  
ニュース発送代 19,650  
ニュース印刷代 1,020  
清水先生講演料 50,000

会場費 17,000  
お花代 3,000  
議案書印刷代、用紙代 3,435  
新聞折込料 3,564  
保管料(ロッカー代) 6,000  
配布用ティッシュ 13,705  
会議室使用料 900  
インク代 17,668  
振り込み用紙印字代 2,102  
合計 138,044

差引残高(繰越金 235,387)

夏期カンパのお願い  
越谷九条の会は皆さんのカンパによって成り立ち、運営されています。各自のフトコ口具合とご相談の上、同封の振り込み用紙でお願いします。